

関西広域連合構成府県・市政記者クラブ、大阪科学・大学記者クラブ配布

月 日	発表者	お問い合わせ先	
		電話番号	担当者
令和3年2月17日(水) 午後2時	関西広域連合 広域産業振興局 産業振興企画課 (大阪府 商工労働部 商工労働総務課) 和歌山県 商工観光労働部 企業政策局 産業技術政策課	06-6614-0950	主査 恵 主査 津村
		073-441-2355	課長補佐 宮本 副主査 辻本

「メディカル ジャパン 大阪」への出展について

関西広域連合は、第7回『医療と介護の総合展 [大阪] (通称：メディカル ジャパン 大阪)』に出展します。

「感染症対策」「DX (デジタルトランスフォーメーション)」「医療従事者負担軽減」をテーマとして、域内の産学官連携により実現した、体験型を含む20の製品・試作品の展示、大学や研究機関の研究シーズを事業化へつなげる企業とのマッチングセミナー等を実施いたします。また、医療機器分野参入をめざす企業への個別相談窓口も開設します。

関西が誇るオンリーワンの技術や製品との出会いの場です。次の新たなビジネスのヒントが見つかること間違いなし！みなさまのご来場をお待ちしております。

なお、今年はWEB上でもバーチャルブースを展開し、展示物を動画等で紹介するとともに、オンライン商談も実施します。ぜひ、ご覧ください。

※ バーチャルブース 展示物の閲覧、オンライン商談の予約 (実施中 2月26日まで)

オンライン商談 (2月24日～2月26日)

バーチャルブースはこちらから <https://www.medical-jpn.jp/ja-jp/lp/online.html?co=top>

- 1 展示会名 『第7回 医療と介護の総合展 [大阪] (通称：メディカル ジャパン 大阪)』
- 2 期 間 令和3年2月24日 (水) ～令和3年2月26日 (金)
- 3 会 場 インテックス大阪 (大阪府大阪市住之江区南港北1丁目5-102)
- 4 ブース名 関西バイオクラスター (ブースNo.M3-34)



(ブースイメージ図)

- 第7回 医療と介護の総合展 [大阪] (通称: メディカルジャパン 大阪) (概要)
 病院設備・医療機器 EXPO/病院運営 EXPO/医療 I T EXPO/クリニック EXPO/次世代薬局 EXPO/介護&看護 EXPO/地域包括ケア EXPO/ (新設) 感染対策 E X P O の8展で構成され、これらに関わるあらゆる製品・技術・サービスが一堂に出展する医療と介護の両分野を網羅する総合展です。今回は、WEB上でもバーチャルブースが展開され、出展物を画像や動画等で紹介するとともに、オンライン商談も実施されます。

【開催概要】

展示会名	第7回 医療と介護の総合展 [大阪] (通称: メディカルジャパン 大阪) 【併催】再生医療 EXPO、インターフェックス Week
日 時	令和3年2月24日(水) ~26日(金) 10:00~17:00
場 所	インテックス大阪 (大阪府大阪市住之江区南港北1丁目5-102)
主 催	リード エグジビション ジャパン株式会社
特別協力	関西広域連合
開催規模 (主催者見込)	出展社数: 650社、来場者数: 28,000名(併催含む)

詳細はこちら <https://www.medical-jpn.jp/ja-jp/lp/mj.html>

■ 関西広域連合の取組み

1.感染対策 EXPO (インテックス大阪4号館 ブースNo.M3-34) においてブース出展	
展示内容	① 産学官連携による製品・試作品の展示 産学官連携で実現した製品・試作品を20点展示。(P.3及び別紙参照) ② 関西のバイオの強み・ポテンシャルと関西及び関西広域連合の紹介 国内最大級のバイオクラスター「関西バイオクラスター」の紹介 関西広域連合の概要、広域産業振興局の取組などをパネルで紹介 ③ 海外向けPR 関西バイオクラスターや関西広域連合の取組を英語の映像・パネルで紹介。
ブース内セミナー	研究成果企業化促進セミナー (10本) (P.4~5及び別紙参照) 産学官連携展示出展企業セミナー (11本)、医療機器分野参入促進セミナー (3本)
医療機器相談	医療機器分野への参入や医療機器開発、製造販売を支援するため、専門相談員が薬事関連をはじめとする様々な相談に対応。
オンライン対応	産学連携展示: WEB上にバーチャルブースを併設 ビデオ通話やチャット機能によるオンライン商談 セミナー: 終了後にアーカイブ配信
広 さ	約194㎡ (6.0m×2.7m×12小間分、横24m×縦8.1m)
感染症対策	「MICE開催ガイドライン(大阪観光局)」「展示会業界におけるCOVID-19感染拡大予防ガイドライン(日本展示会協会)」等を遵守
2.再生医療 EXPO (インテックス大阪2号館) においてセミナー実施	
内 容	「研究成果企業化促進セミナー」…5本 ※オンライン対応: 終了後にアーカイブ配信

※展示内容は変更になる場合があります。予めご了承ください。

詳細はこちら <https://www.kouiki-kansai.jp/koikirengo/jisijimu/sanshin/medicaljapan/4980.html>

■産学官連携による製品・試作品「体験エリア」展示紹介

◆感染空間急速消毒設備 Model:TT406N

感染症による医療崩壊リスク抑制に貢献する、新しいUV照射技術をご提案します。◀モード1▶汚染領域を短時間で急速浄化、ウイルス・菌数を低減（無人環境処理）。◀モード2▶対象空間の汚染空気を浄化し室内へ還流（有人環境処理）。この二つの処理機能の組み合わせにより、患者や医療従事者の不安を和らげることで、大切な医療体制の保全に繋がります。



◆「CELA」弱酸性次亜塩素酸水生成装置

昨今、新型コロナウイルス感染症の流行により、感染症対策が重要視されています。『CELA』は、感染症対策の一助になり得る製品です。『CELA』は、弱酸性次亜塩素酸水を生成する装置で、その特徴はpHを6.50±0.05という、ごく狭い範囲の中で安定して生成できるので、人体に対して安全であるという事です。一例ですが、超音波霧器を稼働しておくと、霧空間の中での感染の予防が期待できます。



◆感染症対策にMA-T（要時生成型亜塩素酸イオン水溶液）

革新的技術の酸化剤である要時生成型亜塩素酸イオン水溶液（MA-T）の研究・技術開発を推進しています。2015年に大阪大学の研究によりMA-Tの作用機序が解明され、反応すべき菌やウイルスが存在する時のみ、必要な量だけ二酸化塩素の成分を水の中で生成することが分かりました。最近の研究成果で、新型コロナウイルスに対する効果も明らかとなりました。優れた機能を有する除菌消臭剤MA-Tをご紹介します。



◆紙製フェイスシールド ORIGAMI

新型コロナウイルス感染拡大の影響により、感染拡大地域での病院においては医療防護具（PPE）に関する物資の欠乏が大きな問題となっています。そこで、通常のフェイスシールドには使用しない素材であるボール紙と薄い透明フィルムを用いて、僅か1ヶ月で安価に月産100万個の大量生産が可能フェイスシールドを垂直立上し発売しました。



◆ACE2新型コロナウイルス受容体スプレー

本試薬を空中に噴霧することにより、ACE2が飛沫中に存在する新型コロナウイルスと結合した場合、ウイルスの感染力が弱まる可能性があります。また、マスクなどの感染防御用品に噴霧してACE2蛋白を塗布したところに新型コロナウイルスが拮抗すると、ウイルスを捕獲することが期待されます。



◆デジタル音叉

糖尿病患者の約4割が発症する「糖尿病性末梢神経障害」の患者数470万人のうち、重症化してしまうと、足裂傷が出現し、「足切断」に至る症例は「毎年約1万人」に上ります。しかし、現在の「音叉」による振動覚検査は検出力や再現性も弱く曖昧な判定しかできないため、治療現場では課題となっています。

今回、定量的かつ高精度な検査機器「デジタル音叉®」を開発製品化し、発症前の診断介入を可能とする先制医療の新たな手法を確立しました。これを広く医療現場に普及させることにより、「救済」に貢献します。



◆疲労ストレス計 MF100

現代はストレス社会と言われており、企業においてはストレスチェック制度の義務化や健康経営などの取り組みが注目されています。疲労ストレス計「MF100」は、バイタルセンシングによる「自律神経測定」で自律神経のバランスと機能を客観的に数値化する事により、これまで客観的な評価が難しかった「疲労・ストレス度」を簡単に見える化します。測定はMF100で検出したバイタルデータをタブレット等を経由してサーバーで解析し、瞬時にタブレットに表示を行います。



◆Baby Loco（座位保持搭載型電動移動ベース）、 Carry Loco（介助用移動支援機器電動化ユニット）

子どもは、はいはい、歩行など移動手段を駆使して環境や人と関わり、運動機能のみならず精神面も発達させます。運動機能障害により自力移動できない子どもは、自ら環境や人に働きかけることが困難なので精神的発達にもハンデがあります。Baby Locoは幼児用座位保持を搭載し、搭乗した子どもがジョイスティックなどを操作して移動する電動移動ベースです。Carry Locoは、介助用移動支援機器に取り付け、子どもの自立移動を可能にする電動化ユニットです。母親に助けを求めたり環境を探索したり、様々な体験を提供し子どもの発達を支援します。



■セミナープログラム（予定）

【ブース内セミナー】

2月24日（水）

発表時間	発表タイトル	発表者	種類
11:00～ 11:30	関西広域連合「医療機器分野参入促進 セミナー ～概観及び規制～」	大阪商工会議所産業部アライアンス振興担当 医療機器事業化支援アドバイザー 佐藤 純一	医療機器
11:50～ 12:20	AIによる産後うつ予防対話型サポートシ ステムの開発	滋賀県立大学 人間看護学研究科 准教授 大脇 万起子	企業化促進
12:40～ 13:10	人工知能による手術映像ガイダンスシステ ム	兵庫県立大学大学院 工学研究科 教授 小橋 昌司	企業化促進
13:30～ 14:00	ウイズコロナを見据えた「分権的」医療資源 配分の可能性	京都大学医学部附属病院 医療情報企画部 助教 平木 秀輔	企業化促進
14:20～ 14:50	低温大気圧プラズマを用いた再生医療へ のアプローチ	大阪市立大学大学院 工学研究科 准教授 呉 準席	企業化促進
15:10～ 15:30	感染症対策に有効なMA-Tのメカニズ ム	株式会社 dotAqua	産学官 連携展示
15:50～ 16:10	自力移動が困難な子どもたちの心と知を育 てる電動移動支援機器の提案と実践	滋賀県立大学 工学部機械システム工学科 教授 安田 寿彦	産学官 連携展示
16:30～ 16:50	NFB C由来新規3次元細胞培養基 材 (3D-NanoFibGrow)	Nano T-Sailing 合同会社	産学官 連携展示

2月25日（木）

発表時間	発表タイトル	発表者	種類
10:30～ 11:00	関西広域連合「医療機器分野参入促進 セミナー ～概観及び参入事例～」	大阪商工会議所産業部アライアンス振興担当 医療機器事業化支援アドバイザー 佐藤 徹	医療機器
11:20～ 11:50	感染症を迅速・高感度に診断することを指 向したセンサーデバイスの開発	大阪府立大学大学院工学研究科応用科学分野 准教授 遠藤 達郎	企業化促進
13:10～ 13:30	疲労・ストレス度の見える化による健康経 営の実践 ～疲労ストレス計の活用～	株式会社 村田製作所	産学官 連携展示
13:50～ 14:10	C E L A水の特徴と効果について	ミヤテック 株式会社	産学官 連携展示
14:30～ 14:50	メタボローム分析用オンラインS P E-G Cシステムのご紹介	株式会社 アイスティサイエンス	産学官 連携展示

15:10～ 15:30	彩都の発展と株式会社ミレイオン社のご紹介	バイオ・サイト・キャピタル 株式会社	産学官 連携展示
15:50～ 16:10	DNA低吸着・高撥水性のシングルユース製品のご紹介	吉川化成 株式会社	産学官 連携展示
16:30～ 16:50	様々な医療ニーズの実用化を進める大学発ベンチャーの取組 抗ウイルス対策商品を事例に	株式会社 メディート	産学官 連携展示

2月26日(金)

発表時間	発表タイトル	発表者	種類
10:30～ 11:00	関西広域連合「医療機器分野参入促進セミナー ～概観及び支援メニュー～」	大阪商工会議所産業部ライフサイエンス振興担当 医療機器事業化支援アドバイザー 児玉 崇	医療機器
11:20～ 11:50	新興感染症流行時における医療現場の支援について	大阪府立大学大学院看護学研究科感染看護分野 助教 喜田 雅彦	企業化促進
12:10～ 12:40	健康データと医療データの統合に向けた関西・神戸での動向 ～ポストコロナ時代の社会基盤として～	兵庫県立大学大学院 応用計算科学研究科 教授 竹村 匡正	企業化促進
13:00～ 13:30	「治らないをなくす」免疫多様性解析と細胞療法のコラボレーション	Repertoire Genesis 株式会社 代表取締役会長 鈴木 隆二	企業化促進
13:50～ 14:20	クリーンルームのモニタリングシステム	徳島大学大学院社会産業理工学研究部理工学域 教授 寺田 賢治	企業化促進
14:40～ 15:10	個別化運動療法の網羅的普及のための病院・フィットネス事業連携 -ニューノーマルなポスト病院ハビリ運動療法の模索-	大阪市立大学大学院 医学研究科 准教授 細野 雅子	企業化促進
15:30～ 15:50	人工知能を活用した医療画像解析ソフトウェア E I R L について	エルピクセル 株式会社	産学官 連携展示
16:10～ 16:30	紫外線を用いた感染症対策	サンエナジー 株式会社	産学官 連携展示

【2号館セミナー】

2月24日（水）

発表時間	発表タイトル	発表者
10：45～ 11：15	移植に頼らず糖尿病の完治を導く新規治療法の開発	滋賀医科大学 医学部医学科 教授 小島 秀人

2月25日（木）

発表時間	発表タイトル	発表者
11：30～ 12：00	新型コロナウイルスによる重症化阻害剤	近畿大学 生物理工学部 准教授 白木 琢磨
16：00～ 16：30	歯科医師が見つけた歯生え薬 ～ニューノーマルの時代に向けて～	トレジムバイオファーマ株式会社 代表取締役 喜早 ほか

2月26日（金）

発表時間	発表タイトル	発表者
13：00～ 13：30	リモートに対応したワイヤレス給電式医療機器の基礎と臨床 応用	徳島大学病院 歯科麻酔科 助教 藤原 茂樹
15：15～ 15：45	次世代型核酸医薬の開発と感染症治療への応用可能性	リードファーマ株式会社本社 代表取締役社長 和田 郁人

■ 医療機器相談 [相談無料・事前予約制]

実施日時	令和3年 2月24日（水） 10:50～17:00 2月25日（木） 10:10～17:00 2月26日（金） 10:10～16:10 （※ 1相談あたりの時間は30分となります。）
申込方法	下記URLの申込フォームより必要事項を入力の上お申込ください。 https://req26.smp.ne.jp/regist/is?SMPFORM=mat-ohgas-61d548abc63f3865077649ece4dabb74
申込期限	令和3年2月16日（火） 17：00

詳細はこちら

<https://www.kouiki-kansai.jp/koikirengo/jisijimu/sanshin/iryosodan/iryosodan.html>